

# 萌黄 (もえぎ) 通信

「もえぎ」、とは私の一人娘の名前です。誕生年と創業が同じなんです。



みなさんこんにちは。8月で、夏休みになって、交通量が減るかなと思っていましたが、ETC割引のせいか、例年よりも道路事情が読めないですね。余裕をもって早め

に行動した方がいいですよ。

建築不況で、石材業界はすっかり新築物件が無くなり、9月以降の改修工事へ参入のために忙しく営業に動き回っている堀内貢次です。

## 北岳登山

今月初めの週末を使って北岳に登ってきました。例年ならば、この時期は、快晴続きなのに、今年は毎日曇りで、おまけに雨降りで、景色も夜の星も望めずの2日間でした。

昨年暮れから登山を始めて、目標としていた北岳を登頂できたので、自信がついたという面では、とても収穫のある

2日間でした。しかし、今年は山の遭難が多く、それだけ天候不順な年なのだと思います。北岳でも5日前に行方不明者がでたりと、身内にも心配をかけてしまうので、あまり無理のない



山登りを心掛けたつもりです。遭難しても、北岳では、私のドコモ携帯は圏外（auは使用可能）なのでどうしようもありませんが・・・

## 「セレモニーホールの大理石研磨洗浄」

セレモニーホールの大理石の床の研磨依頼が来ました。

見たところ全体的に汚れが広がっているの、日常清掃がモップ掛けをしていると見てとれます。

セレモニーホールの場合、急に予定が入ってくるので、確実に行える施工の時間帯は、夕方から次の日のお昼までというのが条件になります。

その中で、大理石の歩行による摩耗とモップ汚れをもクリアにする施工として、#1000番仕上げの1工程をしっかりとる工法を取りました。

#1000番は水磨き以上の仕上がりがあり、ある程度ライトの光沢も復元でき、研磨力もあるので、全体的な汚れも除去でき一石二鳥です。同業仲間のSさんがオフィスビルでこの工法を施工したのを教えてもらい、今回採用させても

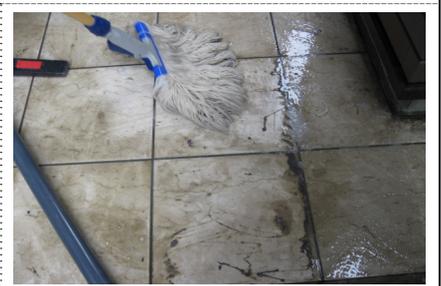
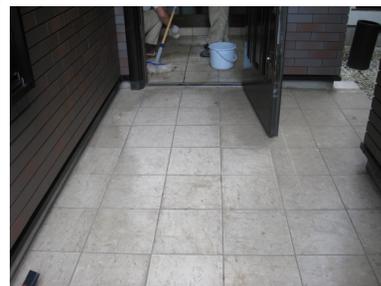
らいました（Sさん、感謝です）。実際、総面積で400㎡以上もあるので、4工程以上もの本磨ダイヤ研磨施工は不可能だし、本磨きにしてしまっても滑って転倒なんて心



配もあるので今回のような施工を選択して良かったと思います。仕上げに、乾式のバフを行い完了しました。担当された館長様にも大変喜ばれて良かったです。

## 天然石とワックスの黄変

一昔前は、天然石の保護剤というと、ワックス掛けを行うことが多かったのですが、下の写真のようにワックスは経年変化とともに樹脂部分が変色してくるので、天然石には向かないですね。それ以外にも、ワックスは塗膜を作るので、天然石が、本磨きの場合は、その塗膜で、本来の磨きの反射とは違った光沢になるし、ワックスの塗りムラも出てくるので、必ずというくらいにクレームになり、剥離することになり兼ねません。



今回の場合、すべて剥離剤でワックスを除去し、ダイヤモンド研磨をし、よく乾燥させてからシリコン系の浸透性のコート剤を塗布して、仕上げました。

（編集後記）先月、同業仲間と山中湖のコテージでBBQをしました。今まで飲み会はしてきましたが、一泊での集まりは初めてだったので、いい思い出になりました。幹事のOさん、ご苦労さまでした。

萌黄通信 毎月1回発行

発行編集責任者 (有) ケイ・アンド・エス 堀内貢次

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10 タスク内

(電話) 03-3431-0387 (Fax) 03-3431-7198

<http://www.e-kands.jp>

(メール) [kandsstg@jt4.so-net.ne.jp](mailto:kandsstg@jt4.so-net.ne.jp)